

# マザーアース茅ヶ崎 広域避難場所検証チェックシート

場所名 赤羽根中学校

収容可能人数 5,660 名

## 1 <入り口>

- : 入り口个数 2カ所 ・北側正門 ・西門
- : 各入り口付近の様子 相互通行可能道路・赤羽根通り
- : 入り口幅の広さ 正門は広い
- : 夜間の入り口・経路の点灯は 赤羽通りを上がってきて右側の電灯が目印になる
- : 車いすでの侵入可能か 赤羽通りの傾斜がかなりきつく、車いすやベビーバギーを押して上がるのは危険レベル
- : 開錠は（誰が開けてくれるのか）配備職員
- : 安全性の点 校内は良い（延焼火災限定）  
乳幼児連れ ・ 小学生連れ ・ 高齢者連れ ・ 要支援者 ・ 一般  
道の傾斜と交通量が多いのが心配で、災害時避難には無理がある気がします

### 問題点のメモ

- : 普通の延焼火災には良いが、地震後は土砂崩れが心配な地域が下に広がっている

## 2 <中の様子> 小中学校は延焼火災時からの避難場所・避難所なので備蓄は豊富な筈

- : 使用可能な広さ まあまあの広さあり
- : 雨風はしのげるのか（屋根のある場所） 体育館が避難場所になる・校舎4F建
- : 夜間照明の配置場所は 無し
- : 建物の中に入る許可があるのか 配備職員の指示
- : トイレは使用 ・可 （災害時は配備職員の指示）

### 問題点のメモ

- : 一般的延焼火災からの広域避難場所というより命の危険がなくなってからの避難所
- : 車を使わない限り、時間的猶予があっても避難しにくい地形

## 3 <水利> この場所にもし近くまで火が迫ってきたら

- : 防火水槽 ? 防火水槽容量
- : 近辺に防火水槽は ?
- : 消火栓 有り

### 問題点のメモ

- : 詳細はマップで茅ヶ崎の消火栓・防火水槽設置場所を確認してくださいとのこと

#### 4 <周辺道路状況 幅>

進入経路の道は、バギーやお年寄り、要支援者が使えるよう整備されているか

基本的にこの坂道は傾斜が厳しく、避難経路には適していない

: 道幅 周辺道路の道幅は広く、道路は交通量が多い

: 消防車・救急車侵入可能経路があるか 有り

: 車での避難者受け入れ可能 ・不可 ?

: 進入道路はアスファルト

問題点のメモ

: 基本的にこの坂道は傾斜が厳しく、避難経路には適していない

: 地震後では崖崩れの危険地域

#### 5 <ペットの避難

: 受け入れ可能か 不可?

問題点のメモ

#### 6 <ご自身のいる場所からの広域避難場所到着までの問題点

: 自宅・職場・学校から、この避難場所への経路を確認してみてください

#### 7 <行政に対し公助としての希望したいことと質問

: 広域避難場所は火災のみとは言われますが、震災後の延焼火災も考えるべきであり、その場合崖崩れや道路の陥没などが起こる危険がある場所として被害想定し、対策を考えておくべきではないでしょうか

: より一層な考慮と検証が必要と考えます

2018年12月11日(火) 晴れ 時間 10:00

: 検証人数 3名+防災対策課職員 検証代表者 マザーアース茅ヶ崎 山田秀砂

検証結果はマザーアース茅ヶ崎HP [mother\\_earth@aroma.ocn.ne.jp](mailto:mother_earth@aroma.ocn.ne.jp) に掲載します

マザーアースが見落とした事や新しい情報がありましたら、ご一報頂けますようお願いいたします。

担当 山田秀砂 090-3236-6285